

令和7年第2回定例会
議案説明資料

提出課：水道課

議案番号	30	令和7年度大山町下水道事業会計予算		
事業概要				
1. 前年度との比較		(単位:千円)		
	区 分	令和7年度	令和6年度	比 較
3条	収益的収入	776,198	748,049	28,149
	収益的支出	751,798	748,049	3,749
4条	資本的収入	1,040,317	628,709	411,608
	資本的支出	1,305,817	842,751	463,066
2.業務の予定量		(R6年度予算)		
(1) 接続戸数	4,827 戸	(4,830 戸)		
(2) 年間総処理水量	1,274,000 m ³	(1,283,000 m ³)		
(3) 一日平均処理水量	3,490 m ³	(3,515 m ³)		
3.収益的収入及び支出(3条)		(単位:千円)		
収益的収入		収益的支出		
1. 下水道事業収益	776,198	1. 下水道事業費用	751,798	
1. 営業収益	233,540	1. 営業費用	695,858	
1. 下水道使用料	233,476	1. 管渠費	43,966	
5. その他営業収益	64	2. 処理場費	198,950	
2. 営業外収益	542,658	4. 総係費	38,307	
1. 受取利息及び配当金	2	5. 減価償却費	410,444	
3. 他会計負担金	248,698	6. 資産減耗費	4,191	
4. 他会計補助金	53,739	2. 営業外費用	49,880	
5. 長期前受金戻入	215,815	1. 支払利息及び企業債取扱諸費	49,880	
8. 雑収益	4	3. 特別損失	60	
9. 消費税及び地方消費税還付金	24,400	4. 過年度損益修正損	60	
		4. 予備費	6,000	
4.資本的収入及び支出(4条)				
資本的収入		資本的支出		
1. 資本的収入	1,040,317	1. 資本的支出	1,305,817	
1. 企業債	350,200	1. 建設改良費	800,000	
2. 他会計出資金	33,210	1. 管路建設改良費	13,100	
3. 他会計補助金	212,672	2. 処理場建設改良費	786,900	
4. 補助金	426,635	4. 企業債償還金	505,817	
5. 負担金等	17,600	1. 企業債償還金	505,817	
※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額265,500千円は、当年度分消費税資本的収支調整額26,146千円、過年度損益勘定留保資金239,354千円で補てんする。				

議案番号		30	令和7年度大山町下水道事業会計予算			
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	1	下水道事業費用	項	1	営業費用	目 1 管渠費
事業番号		—	事業名		下水道事業費用(管渠費)	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		下水道使用者			総合計画における位置づけ
						28 私たちの健康な暮らしを支える自然を守ろう
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		一般家庭や事業所等から排出される汚水を安定的に処理するため、下水道施設の適正な維持管理を行う。			所信表明の「5本柱」における位置づけ
						町民みんなが暮らしやすいまちづくり
						根拠法令・要綱等
						下水道法 地方公営企業法外
前年度		今年度	財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
37,887		43,966				43,966
事業内容の説明					経費内訳	
【1-1. 管渠費】 ・管路及び中継ポンプ施設の維持管理に要する費用 〔農業集落排水中継ポンプ施設:84箇所〕 〔公共下水道中継ポンプ施設:66箇所〕 〔その他管路施設〕					修繕費	1,000千円
					通信運搬費	1,680千円
					手数料	1,188千円
					委託料	
					施設維持管理委託料	9,684千円
					非常通報情報配信業務	292千円
					修繕委託料	8,000千円
					使用料及び賃借料	163千円
					保険料	167千円
					動力費	
					中継ポンプ施設電気代	21,444千円
					光熱水費	
					中継ポンプ施設水道代	348千円
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節			説明名称		充当額	補助率(充当率)等

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：水道課

議案番号		30	令和7年度大山町下水道事業会計予算					
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)	
款	1	下水道事業費用	項	1	営業費用	目	2	処理場費
事業番号		—	事業名		下水道事業費用(処理場費)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		下水道使用者			総合計画における位置づけ		
						28 私たちの健康な暮らしを支える自然を守るう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		一般家庭や事業所等から排出される汚水を安定的に処理するため、下水道施設の適正な維持管理を行う。			所信表明の「5本柱」における位置づけ		
						町民みんなが暮らしやすいまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
					下水道法 地方公営企業法外			
前年度		今年度	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
190,802		198,950					198,950	
事業内容の説明					経費内訳			
【1-2. 処理場費】					備消耗品費			280千円
・処理施設の維持管理に要する費用					修繕費			1,000千円
〔農業集落排水処理施設:16箇所〕					燃料費			751千円
〔公共下水道処理施設:4箇所〕					通信運搬費			198千円
					手数料			
					汚泥引拔手数料			27,060千円
					浄化槽法定点検手数料			361千円
					委託料			
					処理施設維持管理委託料			58,463千円
					汚泥処分委託料			41,439千円
					水質検査委託料			5,752千円
					その他委託料			4,807千円
					保険料			649千円
					動力費			51,828千円
					光熱水費			760千円
					薬品費			4,390千円
					負担金			1,212千円
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節			説明名称		充当額		補助率(充当率)等	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：水道課

議案番号		30		令和7年度大山町下水道事業会計予算											
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)									
款	1	下水道事業費用	項	1	営業費用	目	3 総係費								
事業番号		—		事業名		下水道事業費用(総係費)									
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		下水道事業			総合計画における位置づけ									
						28 私たちの健康な暮らしを支える自然を守ろう									
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		下水道事業にかかる事務的な費用の支出や下水道使用料の賦課徴収を行い、安定的な事業運営を行う。			所信表明の「5本柱」における位置づけ									
						町民みんなが暮らしやすいまちづくり									
						根拠法令・要綱等									
下水道法 地方公営企業法外															
前年度		今年度		財源内訳											
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源			
36,136		38,307										38,307			
事業内容の説明								経費内訳							
【1-3. 総係費】 ・料金賦課・徴収及び一般事務に要する費用 ・職員3名の人件費 ●大山町下水道事業経営戦略策定業務【継続】 ・経営戦略は、下水道事業を将来にわたり安定的に提供するため、経営基盤強化と財政マネジメント向上を図る目的で策定するもので、3～5年で見直しを行う。								人件費				29,088千円			
								旅費				40千円			
								備消耗品費				330千円			
								修繕費				212千円			
								燃料費				264千円			
								印刷製本費				260千円			
								通信運搬費				108千円			
								公金取扱手数料				86千円			
								委託料							
								経営戦略策定業務				4,400千円			
								下水道施設台帳システム保守点検業務				264千円			
								下水道事業会計支援業務				1,595千円			
								固定資産システム保守業務				264千円			
								下水道検針業務				110千円			
								使用料及び賃借料				66千円			
								保険料				90千円			
								公課費				32千円			
								負担金				151千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)								貸倒引当金繰入額				947千円			
款-項-目-節-細節				説明名称				充当額				補助率(充当率)等			

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：水道課

議案番号		30		令和7年度大山町下水道事業会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	1	下水道事業費用		項	-	目	-	
事業番号		-		事業名	下水道事業費用(その他)			
事業 の 目的	対象 (誰、何に対してか)		下水道事業会計			総合計画における位置づけ		
						28 私たちの健康な暮らしを支える自然 を守るう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にし たいのか)		下水道事業会計を適正に執行する。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
						町民みんなが暮らしやすいまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
					地方公営企業法外			
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
483,224		470,575						470,575
事業内容の説明						経費内訳		
【1-5. 減価償却費】 ・建物や構築物等の減価償却費 【1-6. 資産減耗費】 ・固定資産の更新に伴う資産の除却費 【2-1. 支払利息及び企業債取扱諸費】 ・企業債の支払利息						1. 営業費用(その他)		
						5. 減価償却費 410,444千円		
						6. 資産減耗費 4,191千円		
						2. 営業外費用		
						1. 支払利息及び企業債取扱諸 49,880千円		
						3. 特別損失		
						4. 過年度損益修正損 60千円		
						4. 予備費 6,000千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節				説明名称		充当額		補助率(充当率)等

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：水道課

議案番号		30	令和7年度大山町下水道事業会計予算					
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)	
款	1	資本的支出	項	-		目	-	
事業番号		-		事業名	資本的支出			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		下水道使用者			総合計画における位置づけ		
						28 私たちの健康な暮らしを支える自然を守るう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		下水道施設の更新等を行うことにより、事故発生や機能停止を未然に防止し、安定的に汚水処理を行う。			所信表明の「5本柱」における位置づけ		
						町民みんなが暮らしやすいまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
				下水道法 地方公営企業法外				
前年度		今年度		財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
842,751		1,305,817		426,635		350,200	263,482	265,500
事業内容の説明						経費内訳		
●県道改良工事に伴う補償工事設計業務【新規】 ・県道大山淀江インター線及び旧奈和西坪線の改良工事に伴い、支障となる下水道管路の移転工事のための設計を行う。 ●非常用通報装置更新工事【継続】 ・通報装置の通信方式変更に伴い、機器の更新を行う。 ・処理施設N=6箇所、中継ポンプ施設N=25箇所 ●ストックマネジメント支援業務委託【継続】 ・公共下水道処理施設のストックマネジメント計画を策定する。 ●逢坂浄化センター更新工事【継続】 ・ストックマネジメント計画に基づき施設の更新工事を行う。						【1.建設改良費】 【1-1.管路建設改良費】 ・県道改良工事に伴う補償工事設計業務 5,600千円 ・非常用通報装置更新工事(中継ポンプ施設) 7,500千円 【1-2.処理場建設改良費】 ・ストックマネジメント支援業務委託 23,000千円 ・非常用通報装置更新工事(処理施設) 2,200千円 ・逢坂浄化センター更新工事 761,700千円 【4-1.企業債償還金】 505,817千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節				説明名称		充当額		補助率(充当率)等
1-1				企業債		350,200		
1-2-1				他会計出資金		33,210		
1-3-1				他会計補助金		212,672		
1-4-1				国庫補助金		426,635		1/2
1-5				負担金		17,600		